

プリンセス・クルーズ、 次世代の新造船「サン・プリンセス」の詳細を発表

壮大な球体型アトリウム、初となるジオデシック・ドームをはじめ、
ブランド史上最大の客船に革新的な施設が数々登場



[プリンセス・クルーズ](#)は、乗客定員 4,000 名を超えるブランド史上最大の新造船「サン・プリンセス」について発表しました。サン・プリンセスは、プリンセス・クルーズのロゴ、シーウィッチからインスピレーションを得た滑らかでクリーンなラインとデザインの美しさをそのままに、素晴らしい眺望、広々とした船内施設、革新的なエンターテイメント施設、多層階のダイニングルーム、ワンランク上の客室を誇り、アメリカの大人気ドラマ「ラブ・ボート」で人気を博した「サン・プリンセス」の名を受け継ぐ 3 代目の客船として、再びデビューします。

2024 年初めにデビュー予定の「サン・プリンセス」(総トン数 175,500 トン)は、現在イタリア フィンカンティエリ造船所で建造中です。プリンセス・クルーズ史上最大の客船として、イタリアの伝統を受け継ぎ、ブランドを象徴するピアッツァとサントリーニ島のテラスに着想を得た最先端のエンターテイメント・スペース「ザ・ドーム」などを備えています。また、サン・プリンセスは最先端テクノロジーであるメダリオン[®]の導入により、お客様のご要望に合わせたきめ細かいサービスを提供する最新の客船となります。プリンセス・クルーズでは、世界最大クラスの客船にふさわしいバラエティ豊かなアメニティを提供する一方で、業界最小クラスの客船で提供するパーソナライズされたサービスを体験することができます。

プリンセス・クルーズ社長のジョン・パジェットは次のように述べています。

「サン・プリンセスは、プリンセス・クルーズの伝統を受け継ぎながら、私たちのブランドを象徴するエレガントなピュアラインとして、大胆に未来を切り開く新造船です。サン・プリンセスの最上階に位置する、これまでに類を見ない「ザ・ドーム」や、ガラス円球型の施設「ピアッツァ」は革新的なデザインを取り入

れており、船体中央部から突き出し海を見渡すことができるため、海とつながる素晴らしい機会を提供します」。

サン・プリンセスを紹介する[動画](#)（英語）と[画像](#)は各リンク先からご覧いただけます。

また、サン・プリンセスは2024年春夏の地中海クルーズに続き、2024年秋にフォート・ローダーデール発着の西・東カリブ海クルーズに就航します。

革新的なサービスの提供



船内には光があふれ、ダイナミックな眺望や、サービスから食事、エンターテイメントに至るまで、革新的な体験をお客様にご提供します。3層吹き抜けのピアッツァは船体中央部から突き出したガラス円球型で、快適な座席が置かれ、様々な方向から海の景色を楽しむことができる象徴的な施設となっています。また、ピアッツァ中央のLEDスクリーンは、ライブエンターテイメント番組の配信に対応できるよう、移動・設置が可能です。ピアッツァの横には、新コーヒーショップ「コーヒー・カレンツ」、カクテルバー「ベリーニ」、プリンセス・クルーズでお馴染みの「クルーナーズ・バー」、「アルフレッド・ピッツェリア」などがオープンする予定です。



サン・プリンセスでもうひとつ目を引く施設が、「ザ・ドーム」です。サントリーニ島のテラスからインスピレーションを受けたこの施設は、多層デッキの屋根付きの空間で、クルーズ客船では初の本格的なガラス張りのドームが特長です。屋内外のプールやユニークな噴水があり、日中は快適でリラックスできる空間となっています。夜にはプールがステージとなり、ドームはサウスビーチの雰囲気と共に、最先端の照明効果、そして見事な空中パフォーマンスが楽しめるエンターテインメント施設へと変わります。

船内は、海のロマンを表現し、朝から夜まで外の景色をお楽しみいただける明るく軽やかなインテリアデザインとなっています。サン・プリンセスでは、お客様の印象に残る美しい寄港地や海の景色の数々をさらに堪能できる機会をご提供します。

スイートとその他客室のリニューアル

スイート 50 室、コネクティングルーム 100 室を含む全 2,157 室で、21 デッキまであるサン・プリンセスは、屋外のバルコニースペースが広く、すべてのバルコニー客室に室内ソファが備え付けられています。

また、サン・プリンセスでは、新しいスイートルーム「シグネチャー・コレクション」が登場します。「シグネチャー・コレクション」では、プレミアムな客室アメニティに加え、「シグネチャー・レストラン」、「シグネチャー・ラウンジ」、大人専用のリラクゼーションスペースであるサンクチュアリ内のプライベートエリア「シグネチャー・サンデッキ」をご利用いただけます。

サン・プリンセスでは、プリンセス・クルーズの全船において共通する客室カテゴリー「クラブ・クラス」を「リザーブ・コレクション」として、最高のロケーションのジュニア・スイートをご提供します。リザーブ・コレクションには、バルコニーとプライベート・カバナ（広々とした屋外ラウンジスペース）を備えた



リゾートスタイルの客室、リザーブ・コレクション・カバナルームも含まれます。この客室カテゴリーでは、専用の「リザーブ・コレクション・レストラン」をご利用いただけます。

華やかでエレガントなデザインに加え、サン・プリンセスには持続可能な要素が設計に盛り込まれています。サン・プリンセスは、カーニバル・コーポレーションが取り組むグリーン・クルージングの一環として、LNG 燃料技術を搭載する計 11 隻の新造船のうちの 1 隻です。

サン・プリンセスの初就航シーズンは、2024 年初めの地中海クルーズを予定しています。最初の 3 コースについては米国の現地時間 2022 年 9 月 16 日（金）より販売を開始しました。

この新造船は、初代サン・プリンセス（1974 年～1988 年）、2 代目（1995 年～2020 年）に続き、サン・プリンセスの名を冠する 3 代目となります。当時はバルコニー付き客室の数が最も多く、業界初となる 24 時間営業のカフェを備えた革新的な客船としてデビューしました。

サン・プリンセスのダイニング、エンターテイメント、船内設備などの詳細については、今後順次発表予定です。最新情報は、[プリンセス・クルーズウェブサイト](#)（英語）をご覧ください。

また、サン・プリンセスに続くスフィア・クラスの 2 隻目となる新造船は、フィンカンティエリ社の造船所で建造され、2025 年春に完成予定です。

プリンセス・クルーズは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況を受け、常に最新の健康と安全のプロトコルを確認しながら運航やサービスを提供してまいります。最新情報は、プリンセス・クルーズウェブサイト「[安全にクルーズ旅行をお楽しみいただくために](#)」ページをご確認ください。

プリンセス・クルーズについて

世界最大の国際的なプレミアムクルーズラインであるプリンセス・クルーズは、現在 15 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。カリブ海、アラスカ、パナマ運河、メキシカンリビエラ、ヨーロッパ、南米、オーストラリア/ニュージーランド、南太平洋、ハワイ、アジア、カナダ/ニューイングランド、南極、ワールドクルーズを含む世界 380 以上の目的地に年間 200 万人のお客様をお連れしている。各デスティネーションのエキスパートチームが手掛ける 3 泊から 111 泊の日程でバラエティ豊かな 170 以上のクルーズは、「ベストクルーズライン クルーズコース部門賞」を受賞。2017 年、親会社であるカーニバル・コーポレーションと共同で、バケーション業界で最も先進的なウェアラブル・デバイス「メダリオン」を利用したメダリオン・クラス・バケーションを導入し、メダリオン・クラスの客船にご乗船のお客様へ無料でご提供。受賞歴のあるこの革新的な技術により、お客様のクルーズライフをより快適にするきめ細やかなサービスの提供を実現。プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション & plc](#) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK) 傘下の会社。



プリンセス・クルーズは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する保健当局からの最新のアドバイスに基づき、医療専門家および政府機関の意見を取り入れながら、常に最新の健康と安全のプロトコルを強化し、運航やサービスを提供していきます。最新情報は、プリンセス・クルーズウェブサイト「[安全にクルーズ旅行をお楽しみいただくために](#)」ページをご確認ください。

株式会社カーニバル・ジャパン
(プリンセス・クルーズ ジャパンオフィス)
<https://www.princesscruises.jp/>